報告書印刷製本仕様書

1	書名	横田1号遺跡(第1 都市計画道路吉行飯						
2	判型/	/組型/総頁数	A4 判,	横組, _	540 頁	(見返しは除く)	
3	内容	巻頭図版(カラ 本文 (増頁 例表) 月次 「図章	分も含む,合意 【図版(有) 」扉(裏白頁も (図・表を含む 挿図原稿合計	※裏白頁も含 計頁数) (ま)】 (含む頁数) (含む頁数) (145 本	含む頁数) な (中表		(挿図原稿 (写真原稿 の合計)	1点) 1点)
		挿 図	$ \begin{array}{r} \boxed{3} \ $	97	文 文 × 1 文 × 2 文 × 2 文 × 2 文 × 3	$\begin{array}{ccc} & & = \\ 2 & & = \\ 2 \times & 2 = \end{array}$		掲載頁(多色) ————————————————————————————————————
			付表原稿合計 本文中の写真		タル 14	Adobe InDesign 上枚 - 項(插図2項 - 図		obe Illustrator <mark>2025</mark>)
		遺物	図版 各原稿の ※個!	タル) 調子をとるこ 別に縮小の 調子をとるこ 別に縮小の	 つ・無 こと。		(写真原稿)	
		報告書抄録 奥付	(裏白頁も含む (裏白頁も含む			2 2 頁		
4	紙質	表紙 本文 巻頭図版 「図版」扉・写真	上質紙(自 書籍用紙 アート紙 版 アート紙		A判 A判 A判 A判	86.50 kg 57.50 kg 70.50 kg 70.50 kg	相当 相当	
5	印刷 (1) (2)	種別 本文 方法 巻頭 本文 写真片 背文		面刷) 真等 面刷)	<u>1</u> 枚 14枚・	2色刷2	<u>29</u> 枚・ :	3色刷 <u>18</u> 枚)

- 6 活字 本文 15 級(10.5P) 明朝体 43 文字× 35 行
- 7 製本 無線とじまじろとし 糸かがり
- 8 割付・組見本
 - (1) 全体の割付は組見本ならびに係員の支持に従い、印刷所が責任をもって行うものとする。
 - (2) 活字母型は同一のものとし、不揃いがないようにすること。
- 9 組版 · 図版下
 - (1) 組版は本組とする。
 - (2) 挿図は鮮明に(線が消えないように)すること。
 - (3) 写真図版は,175線とする。
 - (4) 遺物写真版は,全て切抜き+付けバック(C4%・M4%・Y4%・黒4%)で,幅1mmの白抜き罫を入れること。
 - (5) その他については、係員の指示に従うこと。
- 10 入稿・原稿等
 - (1) 全て原稿はデジタルデータ渡しとする(Adobe Indesign2025)。
 - (2) 本文原稿に配置しているデータは、TIFFまたはJPGである。
 - (3) 写真図版原稿に配置しているデータ387点は全てTIFFである。
 - (4) インデザインの割り付けのとおり配置し、その他は係員の指示に従うこと。
- 11 校正
 - (1) 社内校をした上で校正を受けること。
 - (2) ゲラは挿図・付表を所定の位置に貼付した完全なものとすること。
 - (3) 校正は三校まで行う。(ただし、必要と認める場合はこの限りではない。)
 - (4) ゲラ部数は、初校~三校とも3部とする。
 - (5) 写真校正を行う。二校目に写真校正できるもの(密着印画またはゲラ刷り,コピーは不可)を見せること。
 - (6) カラー写真図版は、本紙校正を2回行う。(ただし、結果によってはこの限りではない。)
- 12 納入品 印刷・製本部数 ____300 部・ PDF 2 枚

再版可能なI	PDF(1枚)	web公開用PDF(OCR)(1枚)			
本文	600 dpi	150 dpi			
モノクロ写真	350 dpi	150 dpi			
カラー写真	400 dpi	150 dpi			

13 納期 令和 8年 3月 19日

- 14 その他
 - (1) 後日正誤表を作成することがある。
 - (2) 製本見本(本刷り見本)を2部作成し、検査を受けること。※ 図面の天地の逆転や、ページの抜けなどの確認で校正ではない。
 - (3) 検査に合格したものを納品し、不良品はすみやかに取り替えて納品すること。
 - (4) その他, 係員の指示によること。
 - (5) 納品時の梱包は、1包で最大7kgとする。
- 15 参考事項

| 抜刷(経費は見積外) 有 ・ 無 | 箇所 _ 部 | 増刷(経費は見積外) 有 ・ 無 | 160 部